



Title	コンピュータ・ネットワーク研究会報告
Author(s)	
Citation	大阪大学大型計算機センターニュース. 1975, 17
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/65268
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

コンピュータ・ネットワーク研究会報告

現在、大型計算機と称せられる程度の計算機が、多くの研究機関・サービス機関において備え付けられています。これら多くの計算機を有機的に結び付けることにより、より有効に計算機を利用する、いわゆる「コンピュータ・ネットワーク」がすでに外国において実用化されています。また、国内でも専門家による研究が進められています。このような状況下で、大学関係機関として、全国共同利用大型計算機センター間を結ぶ、コンピュータ・ネットワークの計画も実用化に向かって進められています。

以上のような状況を、一般利用者に知りていただくことを目的として、大阪大学大型計算機センターでは、去る3月24日、当センターにおいてコンピュータ・ネットワーク研究会を開催いたしました。未だ、一般利用者にとって、実用段階には至っていないにもかかわらず、多数の参加者を得ました。ここに、研究会当日の日程及び講演者と講演の内容について報告いたします。

コンピュータ・ネットワーク研究会プログラム

開催日 昭和50年3月24日(月)

開催場所 大阪大学大型計算機センター

講演内容

(1) 大学間コンピュータ・ネットワークの実験システム

東京大学大型計算機センター

研究開発部長 石田 晴久

(2) コンピュータ ネットワークのソフトウェア

日本情報処理開発センター

開発部長 山本 欣子

(3) 結晶学における man-machine-material の network

大阪大学蛋白質研究所

所長 角戸 正夫